

。当校は大使館、領事館によるビザ交付の遅延、またフライト遅延やフライト変更に対して一切責任を持ちません。これらの要因については当校外の事であり、当校の責任ではありません。

申込条件

申込と支払い

-入学許可書は登録料金及びお申込みのコース費用全額をお支払い頂いてから発行致します。

料金には授業料、レベルテスト、副教材が含まれておりますが、テキスト代は含まれておりません。

3ヶ月以上のコース費用には、通常の3ヶ月コースと比較して、最高30%までの割引がされております。

-週12時間、16時間、20時間のコースをお申込みの場合は言語コース(文法、語彙、機能等)と会話コース、またはD.E.L.E.検定準備コース、またはビジネススペイン語コースとの組み合わせとなります。これらのコースの時間割は1日4時間の授業となり、該当レベルが分かり次第、時間割見込みを連絡させていただきます。

入学許可書の内容の変更

入学許可書発送以前に変更を希望の場合：

早急にEメールにて変更の連絡をお願い致します。

証明書発行後に変更を希望の場合：

-コース開始日の延期を希望し、申込時点のコース開始日の15労働日以前に変更の連絡をされる場合、署名付きの変更申請文書を当校へ送付しなければなりません。当校では次期コースまでを最高に、開始、終了日を延期することができ、送付済みの入学証明書の内容の変更であることを記載した第2の入学証明書を送付致します。

-コース開始日の延期を希望し、申込時点のコース開始日の15労働日前以降に変更の連絡をされる場合、新しい入学証明書を発行することは出来ません。延長希望日からコースを開始することは出来ませんが、入学証明書に記載のコース終了日に終了して頂きます。

-コース開始日以前に週授業時間数の増加を希望の場合、相違金額を振込にてお支払い下さい。当校より送付済みの入学証明書の内容の変更であることを記載した第2の入学証明書を送付致します。

コースのキャンセルと返金について

当校でのコースのキャンセルを希望の場合、署名付きの申込取消申請書(当校より送付致します)、パスポートのコピー、入学証明書原本の返却、ビザ認定不許可証明書のコピー(公的証明書に基づいた取消の為)を送らなくてはなりません。

a) ビザ認定不許可証明書を提示された場合の返金

-コース開始日の15労働日以前にキャンセルの場合、当校より100ユーロのキャンセル費用を差し引いた金額を返金致します。

-コース開始日の15労働日前以降もしくはコース開始後のキャンセルの場合、当校よりキャンセル費

用として支払済金額の25% (最低金額100ユーロ) を差し引いた金額を返金致します。

b)ビザ認定不許可証明書を提示されない場合の返金

- コース開始日以前にキャンセルの場合、当校よりキャンセル費用として支払済金額の75% (最低金額100ユーロ) を差し引いた金額を返金致します。
- コース開始後のキャンセル、もしくはすでに学生ビザにてバルセロナに滞在の場合、いかなる理由でも、申込済みのコースのキャンセルは受付致しません。当校では返金、他人への譲渡、コースの延期、及び他のコースへの変更は致しません。

ビザ延長の為の入学許可書に関しても以上の規約を適用致します。

返金の際の銀行振込手数料は生徒負担とさせていただきます。

コース編成

クラス人数

最低5人、最高15人。1クラスの申込者もしくは在籍者が5人を下回った場合、当校はクラスをキャンセルし、他のコースに生徒を移動させることが出来ます。1クラスの生徒数が5人以下の状態が2ヶ月続いた場合、当校は返金無しに最終月分のクラスを閉鎖することがあります。

テキスト

テキストはクラスに義務付けられており、当校で購入することが出来ます。テキストのコピーは提供致しません。コース期間が1ヶ月未満の場合、テキストをレンタルすることが出来ます。25ユーロの預け金をお支払い頂き、無傷で返却して頂きます。コース終了日より2週間以降にテキストを返却の場合、当校は預け金の返却は致しません。

時間割の変更

- コースの時間割の変更が必要な場合、同じレベル、同じ種類のコースで他の時間割の選択肢があり、かつ空席が有る場合、コースに1度限り変更が可能です。
- 他の時間割の選択肢が無い場合、空席が無い場合、もしくは時間割が都合に合わない場合、返金及びコースの延期は致しません。
- 週8、10、12、16、20時間または長期間に渡ってお申込みの場合で、各自の仕事または勉強時間と、当校での全てまたは一部のコースが両立できない場合、当校は時間割の非両立についての責任を持たず、時間割の選択肢の提供をする義務を負いません。また返金及びコースの延期は致しません。

レベルの変更

コース期間中にレベルの変更を希望の場合、担当教師の承認が必要となり、レベル通過テストを実施します。

祝祭日

祝祭日は公的休日であるため、週単位のコースを除き、すべてのコース費用に含まれています。聖週間 (Semana Santa) 及びクリスマス休暇期間はすでにコースより除外されています。

欠席

- クラスへの出席状況は日々管理されています。当校はコース期間中の欠席日数を生徒に報告する義務、また校外の人物に生徒の出席状況を報告する義務を負いません。
- 出席証明書が必要な場合、当校は実際の出席状況のみ証明致します。
- コース修了証書が必要な場合、最終テストに加え、70%以上の出席率が必要です。
- いかなる理由であれ、クラスを欠席した場合、返金及び欠席したクラスの埋合せを受けることは出来ません。
- 3週間以上クラスを欠席した場合、レベルの見直しが必要となり、レベル変更の可能性が生じます。

コース期間中のキャンセルまたは変更

コース開始後は、入学証明書に記載された申込済みのコース日の変更は致しません：

- コース開始日の延期またはコース終了日の繰上げを希望の場合、文書にて申請し、当校からの返金無しに、残りの授業を放棄して頂きます。
- 申込より週授業時間数の減少を希望の場合、文書にて申請し、申込期間の延長及び当校からの返金無しに、残りの授業を放棄して頂きます。
- 申込より週授業時間数の増加を希望の場合、新たにコースをお申込み頂き、コース費用をお支払い下さい。

テスト

- 全てのコースに最終テストがあり、また3ヶ月のコースには中間試験があります。最終テストはクラス最終日の前日に行われます。該当日に受けられない場合、担当教師と相談の上、該当日の前週に変更して下さい。該当日または該当日の前週に受けられない場合、他の日にテストを行うことは出来ません。

言語コースにおいては、口述表現に合格 (週8時間のコースでは最終評価の30%、週4時間のコースでは25%に相当) が必須で有り、担当教師が継続的評価 (コース期間中の参加状況、進歩に応じる) によって採点します。

会話コースにおいては、クラス最終日に2人組による口述テストがあり、直接担当教師が評点を述べ、各自の上達度及びどのレベルに進むかを個人的にコメントします。

終了証書と出席証明書

- 終了証書を得るためには、最終テストに合格し、また70%以上の出席率が必要です。

- コースを完全に行わない場合、出席率が70%未満の場合、テストを受けないまたはテスト不合格の場合、最終評価の記載無しの場合、出席証明書を発行します。
- 事務局にてあらかじめ引き取り日を指定して下さい。

いくつかのコースを続けて受ける場合

- 当校はすべての学期(1学期3ヶ月間)にて同じ時間割を編成致しません。前もって次のコースの時間割を予約して下さい。
- レベルを通過する為には、コースの最終テストに合格が必須です。次のレベルはテストの評点によります。
- いくつかのコースに続けて申込を希望し、すでに高いレベルに達している場合、当校は最終日まで該当レベルのコースがあるか保証致しません。

当校は入学許可の権利を留保します

私は学校基準を注意して読んだ上、それに同意します。署名：
